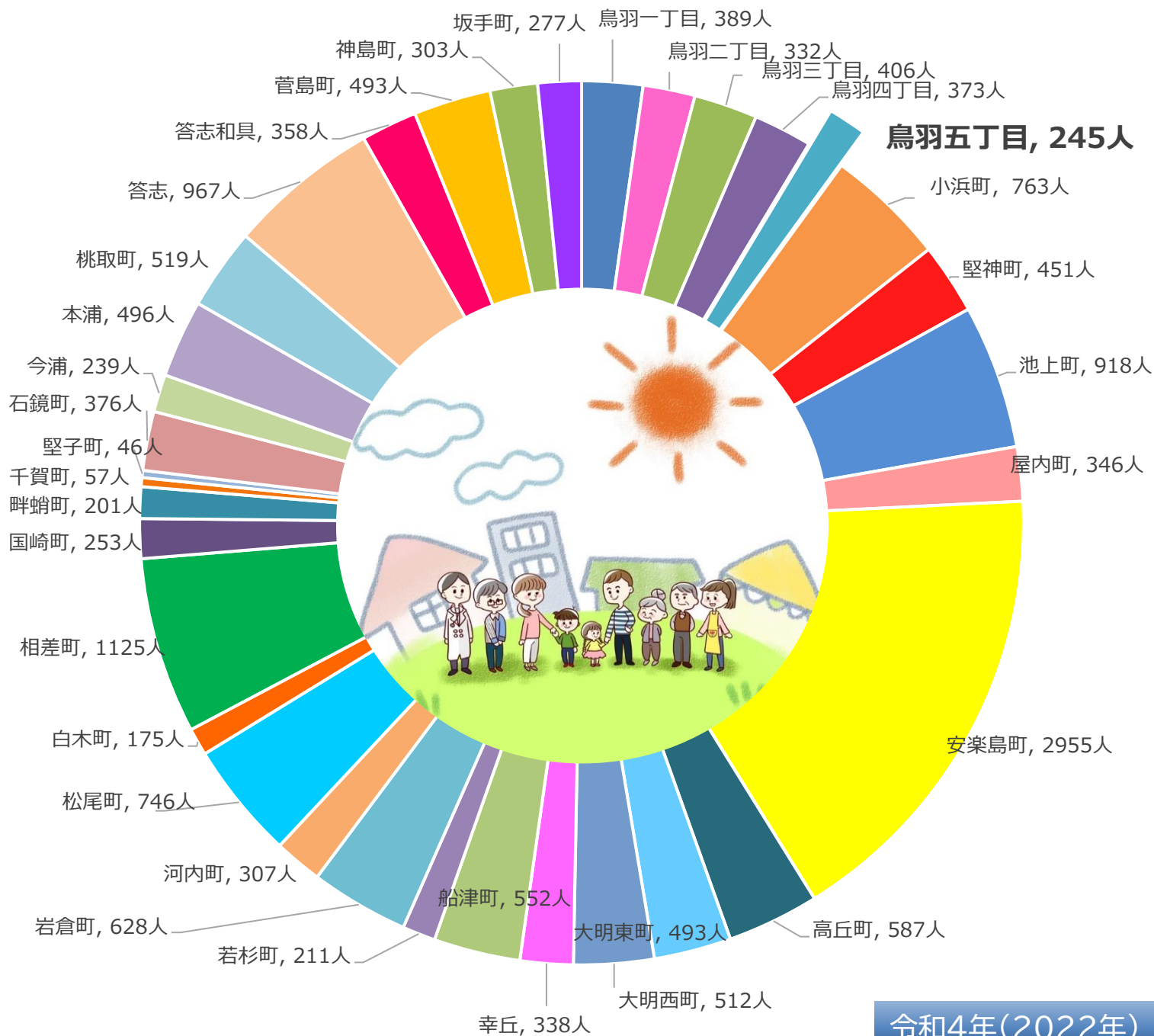


鳥羽五丁目

まちのカルテ



令和4年(2022年)

*この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

くらしに役立つ情報を紹介！

【編集・発行】社会福祉法人鳥羽市社会福祉協議会 地域力強化推進事業

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか？ だれかとつながっていますか？

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。

しかし近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、^{はちまるごまる}8050問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。まちに住むだれもが、孤立することなく、困ったときに困ったと言え、助け合えるためには、「だれかと」「どこかで」つながりを持っていることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。まちのつながりを見える化することを目的としていますので、わがまちのつながりを考えていただくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、他のまちのつながりに関する取り組みを知ることにも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、社協までお問い合わせください。

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。

「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかな」

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

年間の主な行事・・・・・・・・・・・・・・・・	3
町内会・・・・・・・・・・・・・・・・	4
まちのグループ・・・・・・・・・・・・・・・・	5
くらしや生活に関する悩みごと相談・・・・・・・・	6
つどいのマップ・・・・・・・・・・・・・・・・	8
生活情報・・・・・・・・・・・・・・・・	9
人口推移から考える今とこれから・・・・・・・・	10
まちトークでまちの未来を考える・・・・・・・・	11
五丁目×まちトークアンケート・・・・・・・・	12

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大予防のために、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

年間の主な行事

5月 町内清掃

8月 夏祭り

地蔵供養（有志）

精霊送り（あしたば作業所の方々が手伝ってくれています）

9月 敬老の日

11月 避難訓練

鳥羽五丁目について

赤崎神社の南側に位置する町です。昔は神鋼電機の社宅が立ち並んでいました。

公共交通機関は近鉄志摩赤崎駅があります。

（「自治会とば第17号」より一部抜粋）



町内会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け合うために自主的に運営されている住民自治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

（防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝達、社会福祉活動）



役員	≪役員数 全 10 名≫ 会長：島田 通 副会長：1 名 会計：1 名 評議員：7 名
任期	会長：2 年 他役員：1 年
組数	8 組
加入状況	加入世帯：ほぼ 100%
活動内容	役員会 年に約 6 回開催（臨時開催もあります）
周知方法	回覧板：1 回／月 掲示板：1 箇所
防災組織	自主防災会があります。 自主防災会長は町内会長が兼務しています。

町内会・自治会に加入しませんか？

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課（25-1162）にご相談ください。

まちのグループ

五丁目サロン（ふれあい・いきいきサロン事業）

開催場所：五丁目公民館

地域の交流の場である「ふれあい・いきいきサロン」は、地域住民を対象として、少人数から気軽に集える場を自主的に開催し、その集いの中で、顔見知りの関係づくりや、地域の支え合いを深めることを目的としています。「気軽に・楽しく・無理なく」をモットーに、それぞれの地域にあった運営の仕方、楽しい時間を過ごしています。



主な活動

- ・毎月第2火曜日 10：00～11：30
- ・おしゃべりを楽しみながら、体操や茶話会をしています。

ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします▶



くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所や関係機関などへつなぎます。

私たちは厚生労働大臣に
委嘱されて活動
しています



主任児童委員（鳥羽市全域で3名）

主任児童委員：小竹 由起子、池田 裕治、上村 裕子

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

地域子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会
TEL：0599-25-1188

私たちは鳥羽市社会福祉協議会
会長に委嘱されて
活動しています

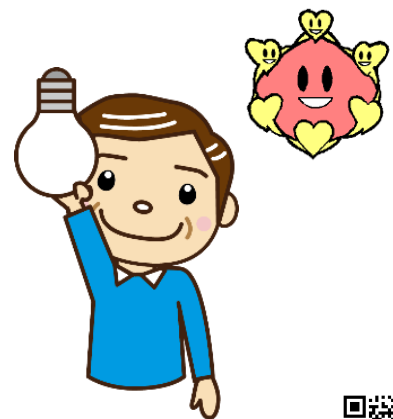
地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、民生委員や必要な機関につないでいく地域ボランティアです。



ほっとスマイルサービス

問い合わせ：鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていくサービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い合わせください。



ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶



まると相談（鳥羽市社会福祉協議会）

お問い合わせ 鳥羽市社会福祉協議会 TEL：0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日
お待ちいただくことがあります

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに相談したらいいかわからないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。鳥羽市社会福祉協議会の専門職員（コミュニティーソーシャルワーカー）が不安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくりを応援させていただきます。

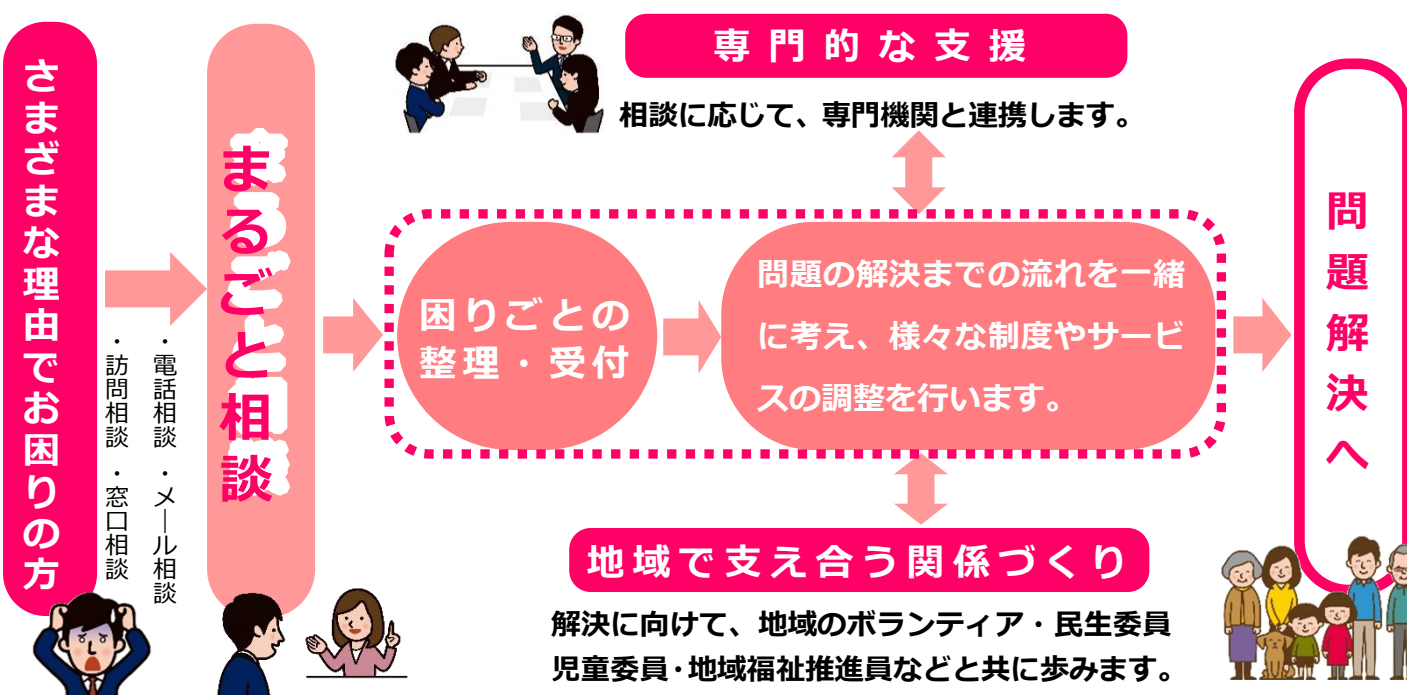


こんなお困りごとはありませんか？

- ☐ 近所の人の様子が心配
- ☐ 誰ともつながりが無くてさみしい、住民が集える場所を作りたいがどうしたらよいか
- ☐ モノがあふれた家が気になる、片づけられずにモノがあふれている
- ☐ 福祉の相談先がいろいろあってわからない
- ☐ 地域のために何かしたいが、どこに相談したら良いのかわからない
- ☐ ボランティアのことはどこに相談したら良いのかわからない
- ☐ からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- ☐ 掃除や料理、ゴミ出しなどをすることができずに困っている
- ☐ 家族がひきこもりがちで、これからどうしていいのかわからない
- ☐ 野良猫や放し飼いで困っている、飼い方がわからない など



相談支援の流れについて



1

2

3



生活情報

生活

- 食品ほか ファミリーマート鳥羽赤崎店
- 食事処 七越、まんてん食堂、あかとんぼ
- 理容店 セゾンヘアー
- トリミング コンテール

ゴミの集積方法

- 可燃ごみ(月、木) 金属類 月1回
リサイクル、紙・プラ 月2回
リサイクルステーションが1か所あります。
(段ボール、新聞紙、雑誌、牛乳パックのみ回収)
*ルールを守って出しましょう。

福祉事業所

- 社会福祉法人あしたば福祉会
あしたば作業所(就労継続支援B型)
共同生活援助事業所あしたば
(共同生活援助(グループホーム))
- 株式会社アクアス コラボ
(就労移行支援)

避難所

- 津波避難場所: あしたば作業所、
鳥羽高校
- 風水害避難場所
洪水/高潮: あしたば作業所、鳥羽高校
土 砂: 鳥羽高校
指定避難所: あしたば作業所、鳥羽高校

医療機関

- 西井歯科
- 山崎整形外科

公共交通機関

- 近鉄志摩赤崎駅
- 市営かもめバス(三重交通(株))

その他

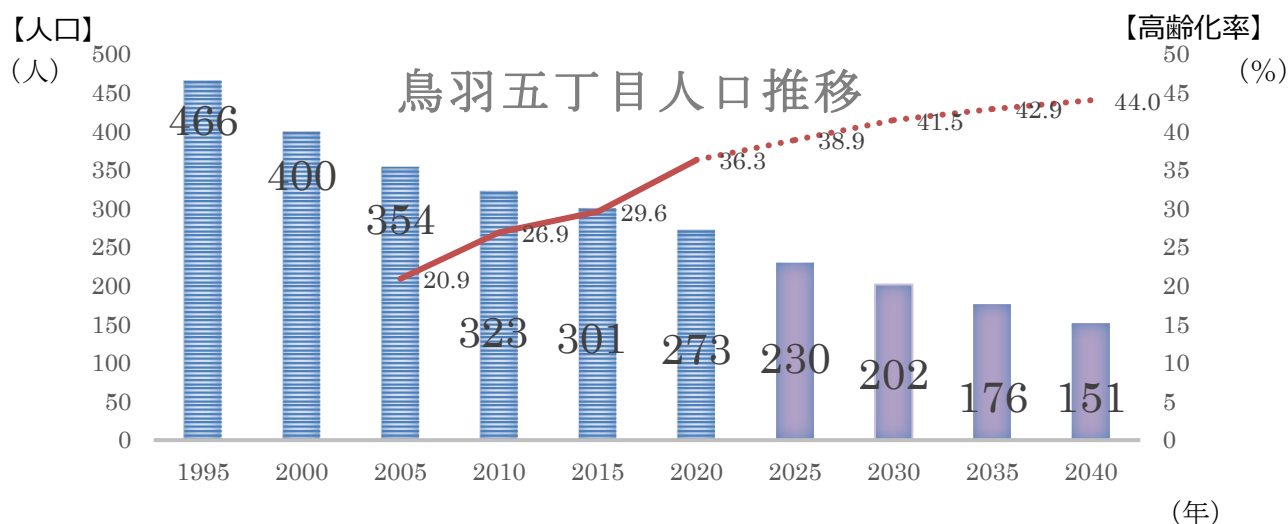
- 空き家 7戸(五丁目)
(R1.5月現在 建設課より)



人口推移から考える今とこれから

人口	年少人口 0～14 歳	生産年齢人口 15～64 歳	高齢人口 65 歳以上	世帯数	高齢化率
鳥羽五丁目 245 人	19 人 (7.8%)	129 人 (52.6%)	97 人 (39.6%)	122 世帯	39.6%
鳥羽市全体 17,437 人	1,492 人 (8.6%)	8,938 人 (51.2%)	7,007 人 (40.2%)	8,258 世帯	40.2%

(住民基本台帳 令和 4 年 3 月末現在)



鳥羽市もますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的にも公的サービスだけに頼ることが難しくなってくることが予想されます。

今暮らしているこの鳥羽のまちでいつまでも暮らし続けていくためには、お互いに支え合い、誰もが役割をもって、「だれかと」「どこかで」つながっていることを意識して暮らしていくことが大切です。

その第一歩として、まちのみなさんが集まってまちのことについて話し合い、どんなまちにしていきたいかを考えていく「まちトーク」が、まちの未来を考えるきっかけとなります。

まちトークでまちの未来を考える

町内会・自治会や、各種団体の会合に社協職員が参加させていただき、まちのことについて話し合い、どんなまちにしたいかを考えるまちトーク（地域福祉懇談会）を開催しています。まちの良いところ、課題について意見を出し合い、わがまちの未来について一緒に考えてみませんか？

☆プログラム内容☆

- ① 【講演】地域共生社会の実現に向けて 鳥羽市健康福祉課
- ② 【講演】今から考える！地域力強化！ 鳥羽市社会福祉協議会
- ③ まちトーク



まちトークの様子

自治会や子ども会、PTA、民生委員・児童委員、市民活動団体、事業者、学生など、様々な方が参加し、地域の魅力や課題について話し合います。

地域の人たちが顔見知りになり、ゆるやかにつながることで、地域の課題解決ができるまちづくりをすすめています。

グループごとに1つのテーマで話し合う、楽しいワークショップです。

まちの魅力や地域のことをもっと知りたい、いろんな人とつながりたい、地域の為に何かしたい、居場所を作りたいという方、ぜひご参加ください。申込お待ちしております。

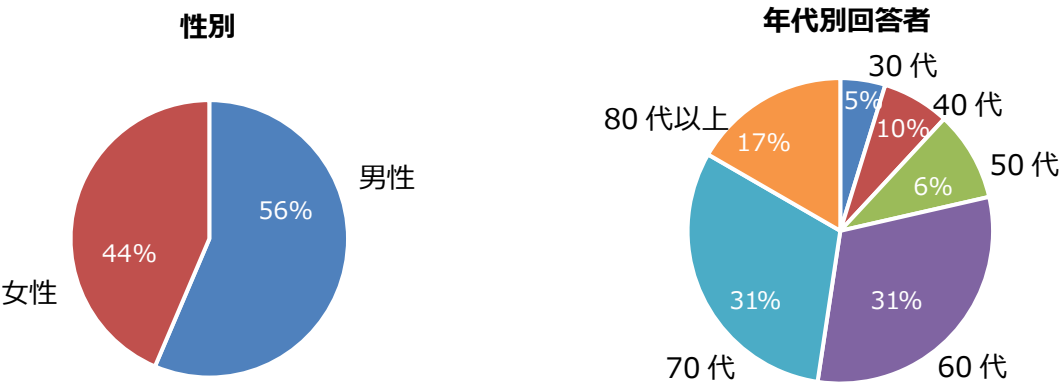
まちトークの申し込みは鳥羽市社会福祉協議会までどうぞ！

五丁目×まちトークアンケート（令和3年6月1日実施）

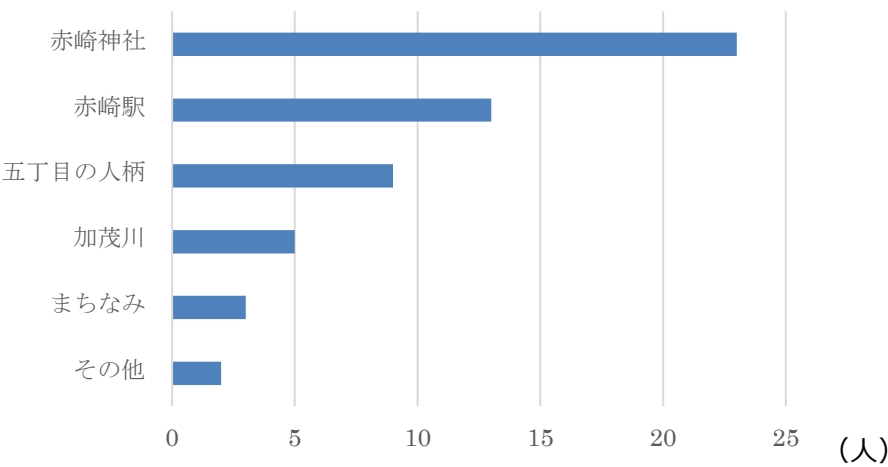
五丁目における暮らしやすさについて、
地域みなさんにアンケートを行いました。

68 世帯へ配布 43 世帯分回収 回収率 63%

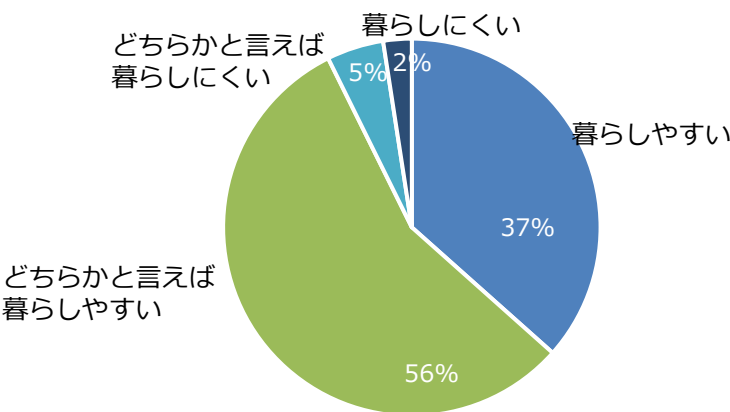
【1】 回答した方について



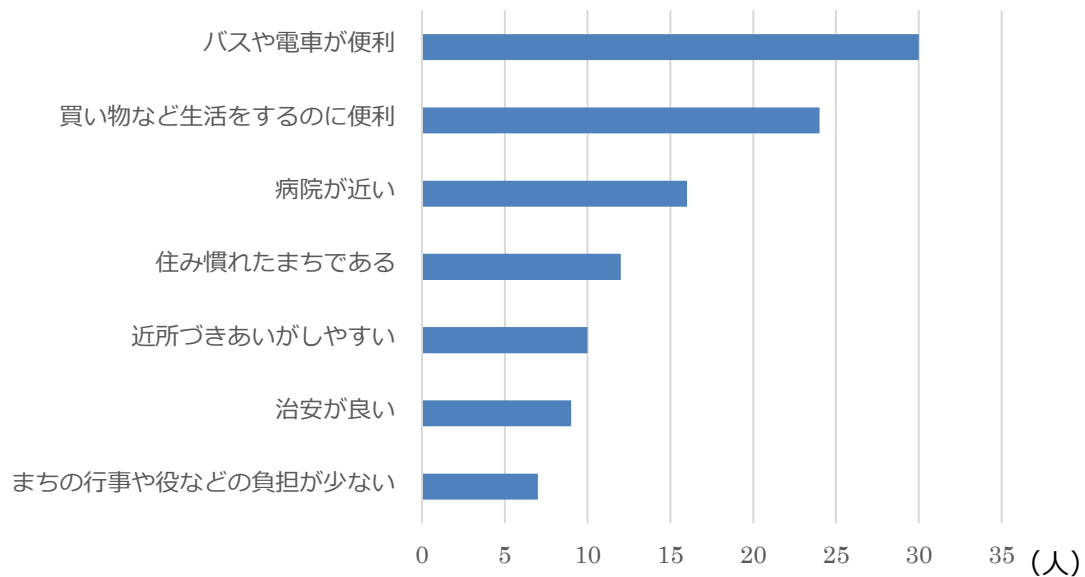
【2】 五丁目の魅力(自慢できるところ)について



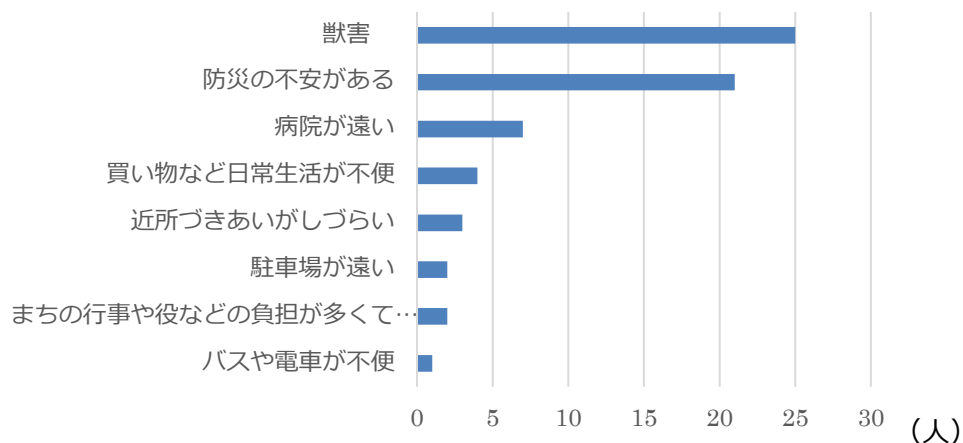
【3】 五丁目は暮らしやすいですか



【4】どんなところが暮らしやすいですか



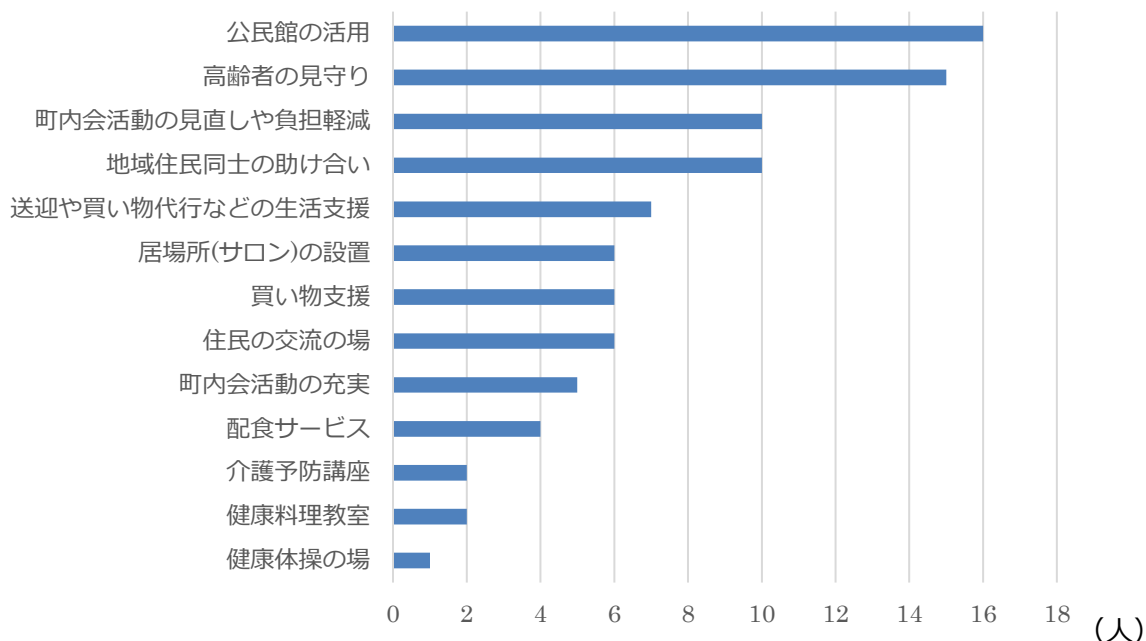
【5】どんなところが暮らしにくいですか



その他

- ・歩道がないところがある。国道沿いの自転車等通行に危険がある。
- ・道が狭い
- ・横断歩道、車が止まらない
- ・水害が不安
- ・自動車、バイク等の騒音が大きく、テレビ、電話がききとりにくい。又 21 時頃まで音が大きく安眠妨害される。
- ・天災(津波の心配)

【6】五丁目全体でこれから取り組むと良いと思うこと



【7】意見

- ・何も考えずに暮してきたけどやっぱり住み慣れた町で穏やかに暮せていることが一番幸せなことだと気づいた。
- ・とても住みごこちの良い町だと思います。
- ・住民の高齢化で町内の草かり、そうじが大変です。解決策をお願いします。
- ・コロナ禍で町内会での夏祭り等イベントが中止される中で現在町民同志が交流する場もなくなっていると思う。
先日行われた草刈で久しぶりに顔を合わせたが高齢化がすすみ 80 代、90 代の方々にも活躍してもらっている。(グループの人数も少ない)市の土地、市道避難路という場所は山に近く、草だけでなく樹木も茂り、3 時間に及ぶ作業になった。もう少し市の方でも手入れをしていただきたい。
- ・民生委員をおく事。
- ・高齢者の見守りについては五丁目は民生委員もいなくなって数年たつので、どんなものなのかと思う。
- ・空き家が増えている。
- ・空き家の有効活用。
- ・防災(他町内にくらべて遅れている(特に冠水対策))。
- ・五丁目は戸数も少なく、地域としては小規模なので、住民同志が協力しあえる利点がある。ただ津波や土砂災害など災害時に協力しあえる自主防災についてはもう少し取り組んでも良いのではないかと思います。
- ・災害時の避難場所を充実させてほしい。
- ・公民館の前の水門を動力排水にしてほしい。近年毎年の様に通行止になります。以前公民館もつかりました！！
- ・災害が起きた時の避難ルート現状を知ってほしい。もし夜に災害が起きた時、電灯以外にソーラーライトの

設置、高齢者が多いので手すりも道端に設置する必要もある。津波の避難所が駐車場なんて信じがたい。屋根のない非住居地でどのようにして津波がひくまで過ごすのか？風水害の時は集会所になっているが、コロナ禍の中、体育館のような広い場所ならともかく、あんな狭い場所で過ごすのは無理！堤防も見直す必要がある。各自防災の準備はしているだろうが、突然の災害に高齢者が荷物をもって避難できるのか疑問である。世の中が変化していく中、各自どこに避難したいかの確認と毎年の見直しを鳥羽市主導で行ってほしいです。

- ・現在使用している公民館は大雨の際、加茂川の水位が上がると水門がとじてしまうので、山からの出水の出口がなく、低い地区から冠水。たびたび床上まで水没し、使用不能になる。市は今後は公民館は新設しないとのことどうにかならないか。このままでは世代間交流の行事、住民の交流等ますます困難になる。
- ・防災(水害、津波)が心配です。若竹方面から加茂川へ流れ込む水路にガマ等がたくさん生えていて、水の流れを止めているのではないか。

- ・①市なのに総合病院がない。観光都市としてやって行くのなら総合病院必要。

③獣害対策。

- ・坂の桜の木所ですが、木々を切って少しきれいにしてほしい。
- ・色々の生活が有るのですべて一つにならない大きい目で見てほしい。
- ・若い人の住みやすい町にしてほしい。
- ・落口の太陽光ですが自然を崩壊してまでクリーンエネルギーはいらない！！大雨の時こわい。
- ・新しい住民が増えると良いですね。
- ・公民館の高台移転。



鳥羽市社会福祉協議会
ホームページ



福祉ウェーブ



公式Instagram



公式フェイスブック



まちのカルテ

初回アセスメント：2020年11月30日

最終更新日：2022年5月12日



お問い合わせ：社会福祉法人 鳥羽市社会福祉協議会福祉推進係 地域力強化推進事業
〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内
TEL:0599-25-1188 FAX: 0599-25-1117 mail: soumu@toba-shakyo.or.jp